

# 第6章

## 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち

- 施策1 市民と行政の協働の仕組みづくり…… 92**  
(1) 協働のまちづくりの推進  
(2) 市政・行政情報の公開  
(3) 市民参画の機会確保
- 施策2 安定した地域社会の仕組みづくり…… 94**  
(1) 地域活動の促進  
(2) コミュニティ施設の機能強化
- 施策3 安定的な自治体経営…… 96**  
【計画的な行政の推進】  
(1) 行政運営の改善  
(2) 組織機構の充実  
(3) 事務処理の改善  
(4) 分権自治への対応  
【健全な財政運営】  
(1) 財源の確保  
(2) 財政運営の効率化
- 施策4 広域との連携…… 99**  
(1) 広域行政の推進
- 施策5 地方創生の推進…… 100**  
(1) 総合戦略の推進

## 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち

### 施策 1 市民と行政の協働の仕組みづくり

#### 現況と課題

本市では、平成23年3月に策定された協働のまちづくり推進計画に沿って、5つの推進項目(環境づくり、担い手づくり、情報の提供・共有、市政への参画、市の体制)に取り組んできており、着実に推進が図られています。

環境づくり、担い手づくり、情報の提供・共有に関しては、「市民活動サポートセンター」を軸とした整備や充実が必要であり、市民活動サポートセンターのソフト面での機能の充実が求められています。

#### 基本方針

協働のまちづくりを推進するために、各種行政情報や市民活動に関する多様な情報を公開・提供し、市民と行政の情報共有に努めます。

市民等と行政が共にまちづくりを行うにあたり、より多くの市民参画の機会の提供と、市民等がまちづくり活動に参加する機会の確保、活動支援の充実に努めます。

実績値(平成26年度)、目標値(平成32年度)

#### 指標

市ホームページへのアクセス件数

実績値 **488,906** 件 ▶ 目標値 **500,000** 件

公募委員を登用した審議会等の数

実績値 **10** 件 ▶ 目標値 **19** 件

**(1) 協働のまちづくりの推進**

No.	主な取組	取組の内容
1	協働のまちづくりの推進	市民参画により策定した協働のまちづくり推進計画に基づき、市民相互及び市民と行政の連携・協力をもって、協働によるまちづくりを推進します。

**(2) 市政・行政情報の公開**

No.	主な取組	取組の内容
1	市民意向に応じた情報公開の推	市民意向に応じた情報公開を推進するために、重要度に即した適切な情報分類や、その分類ごとの情報管理を徹底するとともに、適正な情報公開に努めます。
2	わかりやすい情報の提供	市民に役立つ行政情報など多様な情報を迅速に提供できるよう、市広報紙・市ホームページの充実に努めます。また、市や市民相互の交流の促進が図れるよう充実に努めます。

**(3) 市民参画の機会確保**

No.	主な取組	取組の内容
1	多様な市民参加手法の導入	市民と行政の懇談の場、市政への意見・提案、各計画づくりにおけるパブリックコメント*、市民アンケート調査などの実施により、市民の意識を幅広く収集・把握し市政への参画が取り入れられるよう努めます。
2	審議会や委員会での市民参加	各種の審議会や委員会について、幅広い層から市民参加を得るよう委員の公募や女性委員の登用を図ります。
3	ふるさと応援寄附金*制度の推進	市のまちづくりを応援する個人及び団体から受け入れる、富里市ふるさと応援寄附金を財源として、寄附者の市に対する思いを具体化することで、富里のふるさとづくりを推進します。

## 施策 2

## 安定した地域社会の仕組みづくり

## 現況と課題

本格化する人口減少や高齢社会においては、市民がともに支えあう地域社会づくりが重要と考えられますが、地域社会の根源である区・自治会等の加入世帯は年々減少しており、地域によっては、自治会等の役員の担い手が不足し、運営が厳しい状況があります。

地域の活性化を図るため区・自治会を中心にさまざまな市民活動団体等と連携できるよう学校区単位の地域コミュニティの形成と活動への支援が必要となっています。

## 基本方針

市民の暮らしを支える安定した地域社会を形成するために、地域活動の促進及び活動団体同士の連携を図ります。また、コミュニティ活動の場としてのコミュニティセンターの機能維持及びまちづくり活動の拠点である市民活動サポートセンターの機能強化に努め、富里市に関わるみんなでまちづくりを実践する協働のまちづくりを推進します。

実績値（平成26年度）、目標値（平成32年度）

## 指標

## 市民活動を行う団体数（把握しているもの）

実績値 35 団体 ▶ 目標値 80 団体

## 小学校区単位の地域コミュニティ組織の設置数

実績値 3 組織 ▶ 目標値 8 組織

## (1) 地域活動の促進

No.	主な取組	取組の内容
1	区・自治会等の活性化	富里市区長会と共に自治意識の高揚や加入促進を図ります。また、自主的・主体的な活動を促進するために情報や活動場所の提供、人材の派遣、補助金の交付等の支援を行います。
2	市民活動への支援	地域に根ざしたまちづくりの実現に向けて、市民団体等の自主的・主体的に行う事業を支援します。
2	地域コミュニティへの支援	地域の区・自治会を中心にさまざまな市民活動団体等と連携できるような学校区単位の地域コミュニティの形成と活動を支援します。

## (2) コミュニティ施設の機能強化

No.	主な取組	取組の内容
1	地域活動の場の確保と整備	地域活動の場としてより多くの市民に施設を有効活用してもらえるよう、コミュニティセンターの機能維持と市民活動サポートセンターの機能強化を図ります。



## 施策 3

## 安定的な自治体経営

## 現況と課題

## ●行政

近年、行政に対する市民ニーズは多様化しており、限られた財源で市民サービスを向上させていくためには、選択と集中の考えを明確にし、効率的・効果的な行政運営を進める必要があります。

地方分権\*が進展する中で、市民が暮らしやすい地域づくりを目指し、地域の実情や市民ニーズに柔軟に対応した施策を実施する体制を整備していくことが求められています。

## ●財政

人口の減少局面を迎え、とりわけ労働力人口の減少から、歳入の根幹となる市税の減収が懸念されます。一方で、増え続ける社会保障関係業務をはじめ、公共施設等の老朽化対策や改修事業に伴う地方債\*の発行などにより、扶助費や公債費など義務的経費が増大していくことが見込まれます。

このため、今後も自主財源の積極的な確保を図るとともに、経費の節減や事務事業\*の効率的な実施に努める必要があります。

## 基本方針

## ●行政

市民の多様で高度な需要に効率的に対応していくために、より効果的で実効性のある行政評価\*の手法を検討し、総合計画、行政評価、予算編成との連携による効率的・効果的な施策、事務事業の実施に努めます。

計画的・効率的な自治体運営のために、事務事業量に応じた組織機構の柔軟な見直し、職員の資質向上、事務処理の改善などの取組を進めます。また、地方分権の動向を注視し、対応した体制づくりに努めます。

## ●財政

人口減少社会や不透明な経済見通しの中で、安定した財政運営を図るため、自主財源の積極的な確保を図るとともに、将来にわたる市民ニーズのもと行財政改革を実施し、計画的で効率的な行政運営を推進します。

実績値（平成26年度）、目標値（平成32年度）

## 指標

## 経常収支比率

実績値 88.6% ▶ 目標値 90%

## 市税徴収率

実績値 96.7% ▶ 目標値 97.34%

## 市の職員数

実績値 451人 ▶ 目標値 431人

## 【計画的な行政の推進】

## (1) 行政運営の改善

No.	主な取組	取組の内容
1	行政評価*の推進	行政評価の実施により、効率的・効果的な事業の実施に努めます。また、より予算編成に反映しやすい仕組みとなるよう評価手法等についても検討を行います。
2	行政改革の推進	行政改革大綱*に基づき行政改革の推進を図ります。
3	文書管理の適正化	文書の電子化に適切に対応した、文書管理全体の仕組みづくりを検討します。
4	市有財産の管理	市有財産の適切な管理を行い、処分も含めた有効活用を図ります。また、指定管理者制度*などを活用し、民間のノウハウを活用した施設機能の効率的・効果的な運営やサービスの提供に努めます。
5	公金の適正管理	公金の出納処理が適正に行われるよう管理指導に努めます。
6	予算執行の適正化	予算の執行が適切に行われているか内容の確認・審査を行うことで執行の適正化に努めます。

## (2) 組織機構の充実

No.	主な取組	取組の内容
1	職員の資質向上	庁内研修の充実や各種研修情報を周知し、幅広く研修機会を確保することで、職員の資質向上に努めます。
2	人事管理の適正化	定員管理と人事配置の適正化に努めます。
3	職員の健康増進と支援	職員の健康管理や福利厚生の実施などに努めます。

## (3) 事務処理の改善

No.	主な取組	取組の内容
1	市民窓口サービスの向上	市民サービスの向上を図るため、窓口業務をはじめとしたサービス向上に努めます。
2	事務処理の改善	事務処理について、必要に応じ改善し、事務の効率化を図ります。
3	情報システムの活用	情報システムを活用し、市民サービスの向上や効率的な事務処理体制の確立に努めます。

## (4) 分権自治への対応

No.	主な取組	取組の内容
1	分権自治への対応	地方分権*に関わる権限移譲について、住民に最も身近な行政主体として、自主的かつ総合的な行政を実施していくため取組を進めていきます。

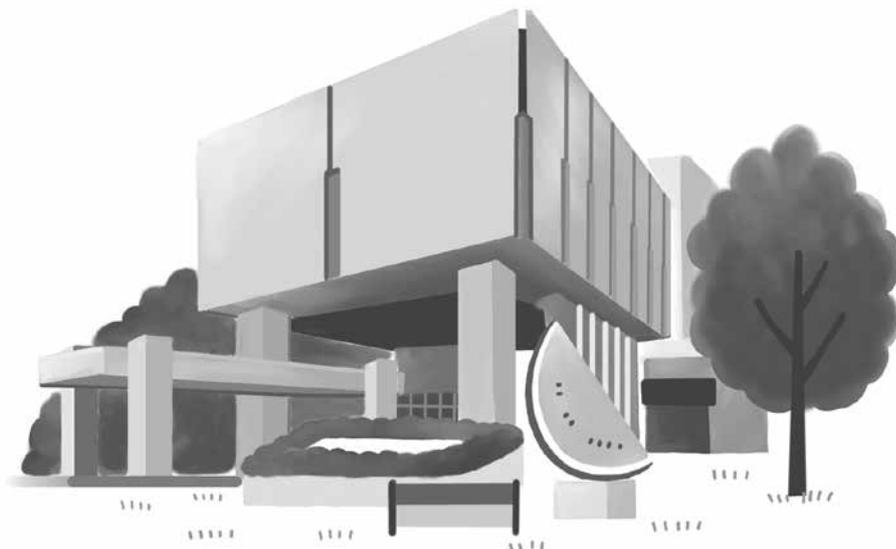
## 【健全な財政運営】

## (1) 財源の確保

No.	主な取組	取組の内容
1	自主財源の確保	自主財源の中心となる市税を確保するために、課税客体の適正な把握に努めるとともに、徴収率の向上に努めます。また、有料広告、ふるさと応援寄附金*などを活用し財源の確保に努めます。
2	地方債*の適切な活用	地方債については将来にわたる効果や負担能力を十分検討し、適正な債務の管理・活用に努めます。
3	資金の計画管理	資金計画を立て、公金の管理運用を図ります。

## (2) 財政運営の効率化

No.	主な取組	取組の内容
1	効率的な事務事業*の実施	基本計画の施策を達成するために、計画的に事務事業を推進します。また、行政評価*などとも連携し、計画的・効率的な執行に努めます。
2	基金の適切な運用	基本計画の施策を達成するために、中長期的な事業計画に合わせて、特定目的基金*の適切な積立てに努めます。また、財政状況の変動に対応するため、適切な財政調整基金*の確保に努めます。



## 施策 4

## 広域との連携

## 現況と課題

地方分権\*が進む中で、地域の特色を活かしたまちづくりを進めることが必要であり、今後も新たな行政課題や複雑・多様化する市民ニーズに的確に対応するためにも、近隣市町との広域的な連携をしていく必要があります。

また、今後、成田空港は更なる機能強化が予定されていることから、機能強化に伴う周辺市町の発展につながる地域振興策を成田空港周辺9市町及び関連自治体等と連携し、検討する必要があります。

さらに、酒々井インターチェンジ\*の開通により、インター周辺の活性化に向け、周辺自治体との連携強化を図る必要があります。

## 基本方針

市民の生活圏の広域化に対応するため、関係市町と連携を強化し、行政サービスの向上を図るとともに、機能的で一体感のある広域行政\*の推進に努めます。

また、成田空港周辺自治体等における広域的な取組に積極的に参加し、役割と責任を担う取組を進めます。

実績値（平成26年度）、目標値（平成32年度）

## 指標

## 新たに広域連携が図れた事業数

実績値

0件

目標値

3件

## 施策の展開

## (1) 広域行政の推進

No.	主な取組	取組の内容
1	成田空港周辺自治体等との連携	成田空港のポテンシャルを最大限に活かした地域振興策について、成田国際空港圏自治体連絡協議会9市町の連携事業を検討します。
2	広域的な取組への参加	市民の生活圏域やニーズ、事務事業*の効率や効果などを総合的に判断し、関係市町との広域的な取組に積極的に参加し、有効な広域連携を進めます。

## 施策 5 地方創生の推進

### 現況と課題

本市では、1978年の成田空港開港などにより人口が急増してきましたが、1995年以降、人口は伸び悩んでいます。

国立社会保障・人口問題研究所準拠の将来人口推計によると2040年の総人口は、40,714人に減少します。さらに2060年には30,360人になり、2010年の約60%にまで減少すると予測されています。

また、富里市人口ビジョンにおいて行った出生率の上昇や純移動率の上昇が見込まれた場合の推計である独自推計2でも39,203人まで、さらに2020年に53,000人が達成された場合の独自推計3であっても41,070人まで人口が減少します。

このように出生率の低下や若者世代の市外流出などが要因で人口減少が進んでいる中、人口減少に歯止めをかけ社会を維持していくため、「富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」\*に掲げる施策を確実に実行することで、望ましい人口構成や地域経済の発展を目指していく必要があります。

### 基本方針

総合戦略に掲げた目標を実現するため、富里市の地域性や特徴を踏まえるとともに、社会経済情勢等の変化を的確に捉え、バランスのとれた都市形成を目指し、必要に応じて土地利用ができるよう各種計画との整合性を図り、効果的な施策に取り組めます。

また、「成田空港の活用」「地域資源の活用」「地域住民との協働」の3つの視点を踏まえて総合戦略を推進します。

実績値（平成26年度）、目標値（平成32年度）

### 指標

## 総合戦略の改訂

実績値



目標値 **毎年度改訂**

### 施策の展開

#### (1) 総合戦略の推進

No.	主な取組	取組の内容
1	「富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進	『「働きたい」「住みたい」がかなうまちづくり』『人が集まる魅力あふれるまちづくり』『「結婚・出産・子育ての希望」がかなうまちづくり』『人と緑が調和し、安心して暮らせるまちづくり』を4つの基本目標として、「しごと」と「ひと」の好循環を生み出し「まち」の活性化につなげます。